

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線42354
 アドレス <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年 2月15日

リコール届出番号	外-2595	リコール開始日	準備でき次第		
届出者の氏名又は名称	SPK株式会社 代表取締役社長 轟 富和 問い合わせ先：スズキ株式会社 お客様相談室 TEL 0120-402-253 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>製作国：日本</td> </tr> <tr> <td>製作者名：スズキ株式会社</td> </tr> </table>			製作国：日本	製作者名：スズキ株式会社
製作国：日本					
製作者名：スズキ株式会社					
不具合の部位（部品名）	動力伝達装置（ドライブチェーン）				
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジン制御コンピュータのプログラムが不適切なため、1速から2速への変速時にギアが2速に入らずニュートラルになった時に、スロットルを開けるとエンジンが空ぶかし状態となり、その状態でクラッチを切らずに2速に入れ直すと、動力伝達装置に過大な力がかかる。そのため、ドライブチェーンが異常に伸び、最悪の場合、外れるもしくは切れて走行不能となるおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、エンジン制御コンピュータを、過回転防止制御を追加した対策品と交換する。また、ドライブチェーンの異常伸びの有無を点検し、異常伸びが認められた場合は、ドライブチェーン、エンジンプロケット、リヤプロケットを新品に交換する。 なお、改善措置用部品の準備に時間を要することから、使用者に不具合の内容を通知して注意喚起を行い、準備が整い次第、再度入庫の通知をする。				
不具合の件数	0件	事故の有無	無し		
発見の動機	輸入元からの連絡による。				
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく(車台番号打刻位置付近)にNo.外-2595のステッカーを貼付する。 				

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スズキ	DM11A	「GSX-R1000」	JS1DM11AZH2101117～ JS1DM11AZH2102894 平成29年1月18日～平成29年7月1日	270	
			JS1DM11AZJ2100005～ JS1DM11AZJ2100281 平成29年9月14日～平成29年11月20日	60	
スズキ	DM11G	「GSX-R1000R」	JS1DM11GZH2100553～ JS1DM11GZH2102511 平成29年3月28日～平成29年8月28日	410	
			JS1DM11GZJ2100009～ JS1DM11GZJ2100529 平成29年9月15日～平成29年11月21日	240	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年1月18日～平成29年11月21日	(計980台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。